

保育士における自己評価

実施日 令和7年2月25日

保育所名:小見川東保育所

A:よくできている B:できている C:努力が必要

自己評価の観点		評価
1	保育理念・保育方針・保育の理解について	
	・保育理念・保育所の保育方針・保育目標を理解して保育している	B
2	保育について	
	・一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	B
	・子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている	B
	・保育の中で子どもが季節感を感じるような環境づくりを行なっている	B
	・氣候や子どもの活動に合わせ温度・湿度・換気・照明など配慮している	B
	・所内の清掃がなされ、清潔に保たれ子どもが心よく過ごせるよう配慮している	B
	・諸記録（児童票・日誌・連絡帳等）を適切に処理している	B
	・保育についての話し合いをよくし、それぞれの役割を把握し適切な動きができている	B
	・保育士自身が楽しんで保育をしている	B
3	健康管理について	
	・日々の子どもの健康状態を観察し、一人ひとりの体調に合わせた保育を心がけている	B
	・玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	B
4	食育について	
	・食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	B
	・調理員と子どものことについてコミュニケーションが図られるようにしている	B
5	保健・安全指導について	
	・年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じている	B
	・避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している	B
	・室内の衛生、クラス廻りの清掃をし気持ち良い環境に心がけている	B
6	研修・研究について	
	・研修会・講習会に進んで参加し、日常の保育に生かしている	B
	・保育所内の研修（園内研修）に積極的に参加している	B
7	個人情報について	
	・保育所内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	A
8	保護者支援について	
	・子どもの送迎時に子どもの様子を伝えたり、必要に応じて個別面談を行っている	B
	・自分の保育に批判的な保護者であっても、対立せず受容し、意見や要求を聞こうとしている	B
	・保育参加等の時、保護者に保育を理解してもらえるよう工夫をしている	B
9	開かれた保育所づくりについて	
	・職場体験や実習生の受入れ体制について、その意義や方針を理解して受け入れている	B
	・来客や地域の方に明るく挨拶をしている	B
10	情報発信について	
	・保育所だより・クラスだより等で情報発信に努めている	B